

事業所名		STARS		支援プログラム		作成日		2024 年 10 月 10 日	
法人（事業所）理念		私たちは障害のある児童が「人としての尊厳」が守られて「いかなる差別・虐待・人権侵害」を受けることがないよう擁護します。 そして豊かな社会生活が送れるよう支援します。そのために自らの専門的役割と使命を自覚し、絶えず研鑽を重ね児童一人ひとりが充実した日々を送れるよう努めていきます。							
支援方針		○個々の障害特性発達状況から課題を表出し、今ある悩みや生活上の困難を軽減し、将来の生活自立・社会参加を目指した療育支援 ○健康・生活、運動・感覚、認知・行動、言語・コミュニケーション、人間性・社会性の5領域に基づいた総合的な支援の提供							
営業時間		11 時 00 分から 20 時 00 分まで		送迎実施の有無		あり なし			
		支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	○身体及び情緒の把握 ○生活リズムの安定と習慣の獲得 ○基本的生活スキル（ADL）の獲得 ○生活における動作能力の向上							
	運動・感覚	○ストレッチやラジオ体操で姿勢と運動・動作の向上 ○バランスボールなどで姿勢保持とバランス感覚の向上 ○サーキットレクや平均台などで移動能力の向上 ○保有する感覚の活用 ○感覚特性への配慮と対応							
	認知・行動	○認知の特性についての理解と対応 ○時に関する事の把握や数の認知形成 ○ブロックやピタゴラスによる空間把握と認知形成 ○集団ゲームでの適切な行動形成と認知偏りの配慮 ○ 行動障害への予防及び対応等 ○活動から探求心や好奇心を刺激し、感性を育成							
	言語 コミュニケーション	○コミュニケーションの基礎的能力の向上 ○終わりの会で活動の振り返りと気持ちをプレゼンテーションして言語表出と受容 ○コミュニケーション手段の選択と活用 ○ルールなど絵や絵カード等を使用して可視化							
	人間関係 社会性	○児童館等のフォーマル社会資源を活用して人間形成 ○遊びを通してルールやマナーなど社会性の発達 ○イベントなどを通じた地域との交流 ○ごっこ遊びや役割のある遊びで協調性などの人間関係の構築							
家族支援		○アタッチメントの安定 ○障害特性に配慮した家庭環境の整備 ○家族からの相談に対する適切な助言等				移行支援		○ライフステージの切り替えを見据えた将来的な移行に向けた準備 ○他事業所等と併行利用利用している場合における併行利用先との連携	
地域支援・地域連携		○学校・医療機関・相談支援事業所等との情報連携や調整、支援方法や環境調整 等に関する相談援助等の取組				職員の質の向上		○事業所内研修・外部研修の派遣など ○ガイドライン・療育・5療育等にかかる読み合わせ等	
主な行事等		○季節に合わせた活動（初詣、豆まき、ひな祭り、進級を祝う会、STARSプール、ハロウィン、クリスマス） ○動物園や水族館、博物館などの課外活動							